

平成 22 年 5 月 31 日

関係学部・研究科の長 殿
関係研究機関の長 殿
関係各位

名古屋大学大学院生命農学研究科
生命技術科学専攻
専攻長 中野 秀雄

生物生産技術科学講座助教の公募について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学大学院生命農学研究科生命技術科学専攻では、生物生産技術科学講座の助教 1 名の公募を下記の要領で行います。つきましては、関係各位への周知方、よろしくご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 選考方針

生命技術科学専攻生物生産技術科学講座は、大学院生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センターの植物生産科学部門および動物生産科学部門に所属する教員で構成され、動植物の生産現場における諸問題を解決するための技術開発と学術基盤の構築、およびその成果の社会還元を目指した研究と教育を行っています。

今回、本講座の動物生産科学部門を担当する助教を公募します。本助教選考にあたっては、畜産学・獣医学分野またはその関連分野において優れた研究業績をあげつつあり、着任後は主に畜産動物を用いた研究分野で活躍が期待できる人物を求めます。また、大学院および学部での教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物が望まれます。なお、本助教は、附属フィールド科学教育研究センターの管理運営にも携わることが求められます。

2. 選考方法

選考委員会で審議選考し、研究科教授会の議を経て、候補者が決定されます。なお、選考にあたっては、個人情報の保護に配慮しています。

3. 講座の紹介

生物生産技術科学講座の現在の教員構成は、植物生産科学部門を担当する教授 1 名、准教

授1名および動物生産科学部門を担当する教授1名、助教1名（本公募）です。

動物生産科学部門に所属する教員が現在分担している授業科目は以下のとおりです。

大学院：生物生産技術科学特論、生物生産技術科学演習、生物生産技術科学輪講、生命農学
本論Ⅳ、生物生産技術科学基礎講義、生物生産技術科学基盤実験

学部：全学教育科目、動物生産科学、生命と技術の倫理、資源生物科学実験実習、専門セ
ミナー、卒業論文

4. 必要書類

- 1) 応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先を含む）
- 2) 履歴書（様式任意）
- 3) 研究業績リスト（原著論文、著書・総説、その他などに分類してください）
- 4) 学会発表リスト
- 5) 研究業績の別刷（5編以内、コピーでも可）
- 6) 現在までの研究の概要（1500字程度、研究業績リストの番号を引用して作成して下さい）
- 7) 今後の研究についての抱負（1500字程度）
- 8) 大学における教育・研究ならびに組織の運営に対する考え（1000字程度）
- 9) その他（教育・研究活動、研究費取得状況、学会関連活動、社会貢献などで選考の参考となる事項があればお書きください）
- 10) 応募者について照会できる方2名の氏名・連絡先

なお、上記の書類一部に加え、5)以外をひとつのPDF形式のファイルにまとめ、CD等のメディアに保存して送付してください。

5. 応募方法

書類は、応募書類在中と朱書した書留便または宅配便で下記へお送りください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科
生物生産技術科学講座助教選考委員会
委員長 大蔵 聡

応募期限は、平成22年8月6日（金）（必着）です。

6. その他

- 1) 選考の過程で、面接、セミナーなどをお願いすることがあります。
- 2) 公募に関するお問い合わせは、本選考委員会委員長（大蔵 聡）宛にお願いいたします。

E-mail: saohkura@agr.nagoya-u.ac.jp

- 3) 当研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。